

## ①編修趣意書（教育基本法との対照表）

受理番号	学校	教科	種目	学年
28-98	高等学校	国語科	現代文B	
発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名		
15・三省堂	324	精選現代文B 改訂版		

### 1. 編修の基本方針

教育基本法第二条に示されている教育の目標をふまえ、教材の選定・作成および構成・配列について、以下の点を基本方針としました。

- 1 現代に生きる人間として、生徒たちが自らの思考力、認識力を高め、人生、社会、言語について思いを深めることができる教材を精選する。
- 2 人間の普遍的な生き方や心情を情緒豊かに表現した作品を教材化し、感受性・創造力を高めることができるよう配慮する。
- 3 日本の言語文化の諸相を幅広く取り上げ、さまざまな角度から言語文化の諸側面にふれ、日本の伝統文化にふれることができるよう配慮する。
- 4 日常生活において、適切に表現する能力を育成し、伝え合う力を高め、必要な言語能力を確実に身につけられる教材を精選する。
- 5 体系的な知識の習得と生徒の自発的・継続的な学習の流れに配慮して構成・配列を工夫する。

### 2. 対照表

図書の構成・内容(教材名)	特に意を用いた点や特色 (〈〉内は教育基本法からの引用)	該当箇所
<b>第一部</b>		
地球上の「旅人」	人生において一貫して旅を続け、「よそ者」であり続けた著者が、自らの人生やものの見方・考え方を述べた文章を読み、幅広い知識と教養を身に付けるとともに、真理を求める態度や豊かな情操、道徳心を培い、健やかな身体を養うことを目指した。【第一号 幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと。】	P.8～13
最初のペンギン	不確実な状況の中で創造性を発揮することの意味を説く文章を読み、個人の価値を尊重してその能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うことを目指した。【第二号 個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度	P.14～19

	を養うこと。】	
未来世代への責任	環境問題への対処の必要性を経済学の理論を用いて説明した文章を読み、生命を尊び、自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度を養うことを目指した。【第四号<生命を尊び、自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度を養うこと。>】	P.46～51
恐怖とは何か	人間の恐怖が自我に起因すること、その一方で自我の安定と退屈との関係性の中で人は恐怖を求めることを述べた文章を読み、正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うことを目指した。【第三号 正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うこと。】	P.52～57
メディアと歴史	道具や機械や技術が複雑化することで制御不能な他者となる可能性を論じた文章を読み、幅広い知識と教養を身に付けるとともに、真理を求める態度や豊かな情操、道徳心を培い、健やかな身体を養うことを目指した。【第一号 幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと。】	P.74～81
スポーツとナショナリズム	スポーツの応援において人々がナショナリズムを発揮する要因を考察する文章を読み、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことを目指した。【第五号<伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと。>】	P.122～129
戦争の<不可能性>	現代における戦争とはどのようなものであるかを、かつての戦争との対比や歴史的な経緯を通して捉え直す文章を読み、生命を尊び、自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度を養うことを目指した。【第四号<生命を尊び、自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度を養うこと。>】	P.130～137
「である」と「する」こと	「である」価値・「する」価値という概念から近代社会を問い直す文章を読み、個人の価値を尊重してその能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うことを目指した。【第二号<個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うこと。>】	P.138～149
「選べる社会」の難しさ	自然との共生や情報・メディア、コミュニケーション、臓器移植など、現代的なテーマの文章を読んで、著者の考え方を読み取るとともに自分の考えをまとめる学習を通して、正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うことを目指した。【第三号 正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うこと。】	P.186～188
空白の意味	日本画の特徴である空白という存在が生み出す効果と鑑賞者に与える影響を述べた文章を読み、伝統と文化を尊重し、それらをはぐく	P.189～191

	<p>んできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことを目指した。【第五号&lt;伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと。&gt;】</p>	
<b>第二部</b>		
わかりやすいはわかりにくい？	<p>未知の事態に既知の知識をあてはめて対処する危険性と、未知の状況であっても判断し決断することの必要性を述べた文章を読み、個人の価値を尊重してその能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うことを目指した。【第二号 個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うこと。】</p>	P.194～199
判断停止の快感	<p>清潔という概念の裏側に統一感や一体感を求めるために異分子を排除する思考がひそむことを指摘する文章を読んで、正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うことを目指した。【第三号 正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うこと。】</p>	P.238～243
病と科学	<p>医学などにおいて、ともすれば病気のみに着目し病人を置き去りにするおそれがあることに言及した文章を読み、幅広い知識と教養を身に付けるとともに、真理を求める態度や豊かな情操、道徳心を培い、健やかな身体を養うことを目指した。【第一号&lt;幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと。&gt;】</p>	P.244～251
「私」消え、止まらぬ連鎖	<p>「私」の欲望が実現化の過程で別のものに置き換えられることで結果的に欲望のサイクルに取り込まれているとする文章を読んで、幅広い知識と教養を身に付けるとともに、真理を求める態度や豊かな情操、道徳心を培い、健やかな身体を養うことを目指した。【第一号&lt;幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと。&gt;】</p>	P.268～272
虚ろなまなざし	<p>死の淵をさまよう少女を撮影した写真から現代の世界が抱える問題をどのように受けとめて行動するのかを考察した文章を読み、生命を尊び、自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度を養うことを目指した。【第四号&lt;生命を尊び、自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度を養うこと。&gt;】</p>	P.282～291
忘れられる権利	<p>個人の意志とは無関係にインターネット上に残ってしまう情報をどのように扱っていくべきか、ヨーロッパとアメリカの対応の違いなどをあげながら探っていく文章を読み、個人の価値を尊重してその能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うことを目指した。【第二号&lt;個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うこと。&gt;】</p>	P.344～349

日本文化の雑種性	伝統的な日本文化と西洋の影響を受けた文化とが深い所で絡み合っているところに日本文化の特徴がある、とする文章を読み、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことを目指した。【第五号 伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと。】	P.350～359
ネット上の発言の劣化について	情報・メディアや芸術・文化、臓器移植など、現代的なテーマの文章を読み、著者の考え方を読み取るとともに自分の考えをまとめる学習を通して、正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うことを目指した。【第三号<正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うこと。>】	P.368～371
カタカナ語は受容すべきか	日常的な語彙にカタカナ語が増える状況をどのように捉えていくかについて述べた文章を読み、著者の考え方を読み取るとともに自分の考えをまとめる学習を通して、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことを目指した。【第五号 伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと。】	P.372～375
表現と実用の文章情報の読み方・扱い方	日本の人口ピラミッドや地球規模での温暖化やエネルギー事情などについてのデータをもとに、自らの考えをレポートなどにまとめる活動をおして、生命を尊び、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養うことを目指した。【第四号<生命を尊び、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養うこと。>】	P.376～379

### 3.上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

上記の記載以外では、特に以下の点に意を用いました。

- ・学校教育法第五十一条二号の「一般的な教養を高め」る目標に供するために、現代評論の主要なテーマである「近代／環境／言語／グローバルゼーション／生命・身体／メディア・情報／芸術・文化」の七つを掲げ、それぞれについて歴史的な流れや現代における課題などを解説した「現代評論を読むために」を設けました。また、巻末や見返しに教材に関連したカラー資料を掲載するとともに、折り込みで「近現代文学史年表」を設けました。
- ・学校教育法第五十一条三号の「個性の確立に努めるとともに、社会について、広く深い理解と健全な批判力を養い、社会の発展に寄与する態度を養う」目標に供するために、教材と関連した多様な書籍を紹介する「読書の扉」を設けました。
- ・学校教育法第三十条第二項の「基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくみ、主体的に学習に取り組む態度を養う」目標に供するため、各教材の「学習の手引き」においては、問いを段階的に設定し、学習者の主体的な学習を促すとともに、読んだことを表現活動につなげる「言葉と表現」を設けて、表現力を養うことに意を用いました。

## ①編修趣意書（学習指導要領との対照表，配当授業時数表）

受理番号	学校	教科	種目	学年
28-98	高等学校	国語科	現代文B	
発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名		
15・三省堂	324	精選現代文B 改訂版		

### 1. 編修上特に意を用いた点や特色

#### （1）教材選定と作成の基本方針

##### 1 近代以降のさまざまな文章を読む能力を高め，着実な読書力を育てる教材

教材の選定，教材化に当たっては，国語総合における学習の成果をふまえて，高校生として望ましい国語の力を身につけ，創意工夫が生かせる，発達段階にふさわしい基本的なものを選びました。

##### 2 生徒の現実に対応した，知的好奇心を喚起させる，問題意識の明確な清新で魅力あふれる教材

人生，社会，言語について，生徒たちが現代に生きる人間として，さまざまな角度から問題意識を多角的に喚起し，主体的に考え，思いを深めることができる随想，評論を精選しました。

##### 3 読む楽しさを味わい，感性を磨き，心情を豊かにして，人間の生き方について想像力を高めることのできる清新な教材

人間の普遍的な生き方や心情を情緒豊かに表現した作品を教材化し，現代の高校生が自らの想像力や感受性を高め，人生，社会について思いを巡らすことのできる文学作品を選びました。

##### 4 定評ある教材と清新な現代的話題の教材とのバランスのよい組み合わせ

従来から教材化されて定評のある作品を機軸としながら，現代的話題に満ちた清新な作品を教材化して，生徒の興味を無理なく喚起できるように配置しました。

##### 5 多様な言語活動が具体的に展開できる教材

日常生活の場における多様な言語活動に対応できる実用性に富んだ実践的な学習活動が，教室の現実に即した形で行えるようにしました。その際，そうした言語活動を支えるための，図書館を利用した情報収集，コンピュータや情報通信ネットワークの活用などにも配慮して作成しました。

#### （2）構成と配列の基本方針

近代以降のさまざまな文章を対象とする「現代文B」の性格をふまえ，一つ一つの教材の価値を大切に，体系的な知識の習得と生徒の自発的・継続的な学習の流れを保証するため，この教科書では次のような構成で教材を配列しました。

##### 1 全体の構成

全体を「第一部」「第二部」の2部構成とし，生徒の発達段階に即した学習指導ができるよう配慮しました。第一部では言語能力の基本の定着をめざし，第二部ではその向上・発展をめざしています。

また，従来のジャンル別理解学習単元の外に，情報収集のための図書館利用や情報機器の活用による総合的な学習活動ができるような教材を，実用的な文章に勘案しつつ第二部の末尾に配置しました。

さらに，第一部・第二部ともに評論単元には「現代評論を読むために」を配置し，現代的な諸問題と重要語句の解説を行い，それを「評論教材」と関連づけることで，評論読解の広がりや深化が図れるよう配慮しました。

##### 2 教材の独自の価値の重視

教材をそれぞれのジャンルの特徴がはっきり理解できるよう位置づけると同時に，一つ一つの教材に独立性を持たせて，

生徒たちが作品の持つ主題や文体に自由に迫ることができるようにしました。

### **3 単元構成について**

第一部は8単元、第二部は7単元で構成し、ともにさまざまな学習計画に対応できるよう配慮しました。

複数の作品で構成された単元では、それらをあわせて学習することにより、個々の教材が含み持つ独自の主題が微妙に響き合い、学習活動の一層の深化、活性化が期待できるよう、組合せには意を用いています。

詩歌については、古典的な名作のみでなく、現代の生徒の感性に直接はたらきかける作品を精選しました。

### **4 単元の特設（「批評のまなざし」）と読書指導への配慮**

「批評のまなざし」という特設単元を設け、文章に表れたものの見方や考え方について話し合ったり、課題に応じて必要な情報を読み取り、発表するなどの言語活動を実現したりできるような教材を集め、言語活動に向けた学習者個々の準備を可能とするような課題を設定しました。

また、教材の読解と読書とが響き合った形で実現できるよう「読書の扉」を設けて、生涯にわたる読書活動の道しるべとなるよう工夫しました。

### **5 教材の配列**

教材の配列は、生徒の学習意欲を高め興味を持って取り組めるよう、変化に富むものとししました。

また、発達段階に合わせて、平易なもの・親しみやすいものから、次第に程度の高いものへと進むよう、配列には特別に意を用いました。

### **6 言語事項について**

生徒が日常生活において言葉に対する関心を持つことができるよう、さまざまな工夫を凝らし、総合的な言語運用能力の向上をはかるため、特に配慮してあります。実用的な文章や表現の学習場面では、音声、文字、それぞれに即した注意点を具体的に示しつつ、実践的に理解が深まるよう工夫しました。「読むこと」の学習においては、それぞれの教材に即して「言葉と表現」「漢字」「語句」などを設けて言葉の体系的学習指導を目指しました。

### **7 学習指導についての配慮**

①学習の手引き……各教材の末尾に設け、内容を理解するための項目、その理解を高め発展させる活動を、問いや作業の示唆の形で適宜盛り込みました。

②言葉と表現……教材中の言葉や表現に着目し、表現力を高めるための課題や活動を設定しました。

③漢字……常用漢字の習得のために、教材中の注意すべき漢字を選び掲載しました。

④脚注……文章理解に過度のストレスがかからぬよう、わかりやすい注を施すことに心がけました。ただし、生徒が容易に調べられるものや文脈で理解できるものは除き、必要最小限のものに施すにとどめました。

⑤語句……教材本文に出てくる語句の中から、語彙をひろげる上で注目すべき語句や慣用語を選び出し、\*印を付して見開きごとに脚注欄に示しました。生徒が習得し、日常の使用に利することが望ましいものを、生徒の語彙力を十分に考慮して選んであります。

⑥脚問……「▼」印を用いて、脚注欄に据えました。「脚問」は「学習の手引き」と有機的に関連づけてあるが、読解過程の部分的な問題点に気づかせ、それを全体へと展開させていく節目と位置づけました。これは学習上の補助的なもので、学習者の主体性や問題意識の芽を摘み取ることをしないように配慮しました。

### **8 用字・用語・表記について**

①送り仮名は、「送り仮名の付け方」（昭和四十八年六月十八日付内閣告示第二号）に定められている「本則」および「例外」によりました。

②常用漢字以外の漢字については、原則として本文教材ごとの初出に振り仮名をつけました。

③常用漢字であっても、「常用漢字表」以外の音訓を使用している場合は、教材初出で振り仮名をつけました。また、常用漢字表内の音訓でも固有名詞など読みにくいもの、迷いやすいものなどには教材初出に振り仮名をつけました。

④仮名遣いは、口語体の文章は現代仮名遣いとし、いわゆる文語体の文章は歴史的仮名遣いとししました。振り仮名も同様です。

- ⑤詩歌教材・小説教材など形象性の強い作品の表記は、原則として原典および原作者の求める表記に従いました。
- ⑥外国地名・外来語のカタカナ表記については、「外来語の表記」（平成三年六月二十八日付内閣告示第二号）に従いました。

## 9 写真・挿絵・図版等について

教材の読解や鑑賞の補助的資料として、鮮明な写真、要を得た挿絵、見やすい図版等を必要に応じて掲載しました。

## 10 付録・その他

付録は、必要性和有用性、見やすさ、理解しやすさ、利用しやすさを信条とし、読解・鑑賞・調査などに生きる資料となるよう工夫しました。巻末には「生活調度」を、また、折り込み別表として「近現代文学史年表」を、それぞれ本教科書で学習する上での有効かつ必要不可欠な情報として掲載しました。

## 2. 対照表

図書の構成・内容(教材名)	学習指導要領の内容	該当箇所	配当時数
<b>第一部</b>			
地球上の「旅人」	指導事項ア・オ 言語活動例イ	P.8～13	
最初のペンギン	指導事項ア・オ 言語活動例イ	P.14～19	
山月記	指導事項イ・オ 言語活動例ア	P.20～32	
月火水木金土日	指導事項イ・オ 言語活動例ア	P.33～39	
ミロのヴィーナス	指導事項ア・オ 言語活動例イ	P.40～45	
未来世代への責任	指導事項ア・オ 言語活動例イ	P.46～51	
恐怖とは何か	指導事項ア・オ 言語活動例イ	P.52～57	
二十億光年の孤独	指導事項イ 言語活動例ア	P.60～61	
パンの話	指導事項イ 言語活動例ア	P.62～63	
永訣の朝	指導事項イ 言語活動例ア	P.64～69	
木に花咲き——短歌十五首	指導事項イ 言語活動例ア	P.70～73	
メディアと歴史	指導事項ア・オ 言語活動例エ	P.74～81	
木の葉の光	指導事項ア・オ 言語活動例エ	P.82～91	
コンクリートの時代	指導事項ア・オ 言語活動例エ	P.92～97	
蠅	指導事項イ・オ 言語活動例ア	P.100～110	
レキシントンの幽霊	指導事項イ・オ 言語活動例ア	P.111～121	
スポーツとナショナリズム	指導事項ア・オ 言語活動例エ	P.122～129	
戦争の〈不可能性〉	指導事項ア・オ 言語活動例エ	P.130～137	
「である」と「する」こと	指導事項ア・オ 言語活動例エ	P.138～149	
こころ	指導事項イ・オ 言語活動例ア	P.152～185	
「選べる社会」の難しさ	指導事項ウ 言語活動例イ	P.186～188	
空白の意味	指導事項ウ 言語活動例イ	P.189～191	
<b>第二部</b>			
わかりやすいはわかりにくい？	指導事項ア・オ 言語活動例イ	P.194～199	
「ブーボー」と「マンマ」の記号論	指導事項ア・オ 言語活動例イ	P.200～207	

靴の話	指導事項イ・オ 言語活動例ア	P.210～220	
靴	指導事項イ・オ 言語活動例ア	P.221～227	
身体<の>疎外	指導事項ア・オ 言語活動例エ	P.228～237	
判断停止の快感	指導事項ア・オ 言語活動例イ	P.238～243	
病と科学	指導事項ア・オ 言語活動例イ	P.244～251	
樹下の二人	指導事項イ 言語活動例ア	P.254～256	
死んだ男	指導事項イ 言語活動例ア	P.257～259	
小諸なる古城のほとり	指導事項イ 言語活動例ア	P.260～263	
渡り鳥——俳句十五句	指導事項イ 言語活動例ア	P.264～267	
「私」消え、止まらぬ連鎖	指導事項ア・オ 言語活動例エ	P.268～272	
南の貧困／北の貧困	指導事項ア・オ 言語活動例イ	P.273～281	
虚ろなまなざし	指導事項ア・オ 言語活動例エ	P.282～291	
舞姫	指導事項イ・オ 言語活動例ア	P.294～328	
飛行機で眠るのは難しい	指導事項イ・オ 言語活動例ア	P.329～343	
忘れられる権利	指導事項ア・オ 言語活動例エ	P.344～349	
日本文化の雑種性	指導事項ア・オ 言語活動例エ	P.350～359	
無常ということ	指導事項ア・オ 言語活動例イ	P.360～365	
ネット上の発言の劣化について	指導事項ウ 言語活動例イ	P.368～371	
カタカナ語は受容すべきか	指導事項ウ 言語活動例イ	P.372～375	
現代評論を読むために	指導事項ア・ウ・エ	P.58～59, P.98～99, P.150～151, P.208～209, P.252～253, P.292～293, P.366～367	
表現と実用の文章 情報の読み方・扱い方	指導事項エ 言語活動例ウ	P.376～379	
表現と実用の文章 報道の文章	指導事項エ 言語活動例ウ	P.380～382	
表現と実用の文章 調査から発表へ	指導事項エ 言語活動例ウ	P.383～385	
表現と実用の文章 脚本の世界—創作	指導事項エ 言語活動例ウ	P.386～389	
読書の扉	指導事項ア 言語活動例イ	P.390～398	
広がる言葉の世界——名訳	指導事項イ・オ	P.192, P.399	



## 学習指導要領「現代文B」の内容

### 指導事項

- ア 文章を読んで、構成、展開、要旨などを的確にとらえ、その論理性を評価すること。
- イ 文章を読んで、書き手の意図や、人物、情景、心情の描写などを的確にとらえ、表現を味わうこと。
- ウ 文章を読んで批評することを通して、人間、社会、自然などについて自分の考えを深めたり発展させたりすること。
- エ 目的や課題に応じて、収集した様々な情報を分析、整理して資料を作成し、自分の考えを効果的に表現すること。
- オ 語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにするとともに、文体や修辞などの表現上の特色をとらえ、自分の表現や推敲に役立てること。

### 言語活動例

- ア 文学的な文章を読んで、人物の生き方やその表現の仕方などについて話し合うこと。
- イ 論理的な文章を読んで、書き手の考えやその展開の仕方などについて意見を書くこと。
- ウ 伝えたい情報を表現するためのメディアとしての文字、音声、画像などの特色をとらえて、目的に応じた表現の仕方を考えたり創作的な活動を行ったりすること。
- エ 文章を読んで関心をもった事柄などについて課題を設定し、様々な資料を調べ、その成果をまとめて発表したり報告書や論文集などに編集したりすること。